

# 使用上の注意点 (Alert Notes) ご使用前に必ずお読みください。

## Windows 版 SAS/PH-Clinical ソフトウェアリリース 2.10 (TS020)

### 1. はじめに

使用上の注意点は、インストールやソフトウェアを使用する前に注意すべき点を記載しています。すべての項目がすべてのお客様にあてはまるわけではありませんが、インストール時や使用時に重大な問題が発生する可能性があることについて記載していますので、是非ご覧いただけますようお願いいたします。また、SAS/PH-Clinical ソフトウェアについての情報は、SAS Notes にも記載されています。SAS Notes は SAS システムをご使用のお客様から報告された問題を他のお客様へお伝えするものです。お客様がソフトウェアに関するご質問があるときは弊社テクニカルサポートまでお願いいたします。その際の、質問方法はインストールキットに同梱の「Q & Aシート」裏面の SAS システムに関する質問方法をご参照ください。

### 2. PH-Clinical リリース 2.10 全般

#### **SAS システム リリース 6.12(TS020)が必要です**

SAS/PH-Clinical ソフトウェアリリース 2.10 は SAS システムリリース 6.12(TS020)上で動作します。**SAS システムリリース 6.12(TS045 以降)上では動作いたしません。**SAS システムリリース 6.12(TS045 以降)をお使いのときには、別のディレクトリに SAS システムリリース 6.12(TS020)をインストールし、その上に SAS/PH-Clinical ソフトウェアリリース 2.10 をインストールしてください。

#### **デスクトップの色を変更すると Shift+F6 が実行されます**

デスクトップの色を変更するとき、Shift+F6 に定義されているコマンドが実行されます。このキーにコマンドを割り当てているときは、なるべく取り消してください。

#### **800×600以上の解像度が必要です**

SAS/PH-Clinical ソフトウェアリリース 2.10 の最低限の環境は 800×600 以上の解像度をサポートする SVGA,XGA のモニターです。また、CPU は 133MHz 以上の Pentium を推奨します。弊社では SAS/PH-Clinical ソフトウェアリリース 2.10 を 800×600 以上の解像度のマシンを用いて検証しています。弊社が提供する レポートは 640×480 などの低解像度では動かない場合があります。

#### **Sample SDK Reports は試用版です**

SAS/PH-Clinical ソフトウェアリリース 2.10 には新しい SAS/PH-Clinical Template Developer's Kit 機能を使って作られたレポートが含まれています。これらのレポートは Sample PDK Reports フォルダの PH-Library の PH-Library view に入っています。これらのレポートは、最終的なヴァリデーションが行われていないため試用版となっています。

### 3. Xサーバー

#### **UNIX から PC(Excel97以降) にデータを移送するときに正しくデータが移送されません**

Xサーバソフトウェアを使用して、UNIX から PC にデータを移送するとき、Excel のスプレッドシートのいくつかの列が空になったり、正しくないデータが表示されることがあります。この問題は Excel97 以降を使用しているときにのみ発生します。

### 4. スタディ定義

#### **ロックされたデータライブラリからデータを追加するとスタディが壊れます**

スタディに関連付けられた SAS データライブラリがロックされるとスタディ定義が壊れることがあります。この問題が一度発生すると、スタディを開いたり、編集することができなくなります。

### 5. PH ライブラリ

#### **マウス右ボタンを使用してオブジェクトをコピーすると Unknown Exception が発生することがあります**

PH-Library ウィンドウの Folder Contents の下部のオブジェクトを、マウス右ボタンをクリックして表示されるポップアップメニューを用いてコピーすると Unknown Exception が発生する現象が確認されています。この現象は Windows NT 4.0 においてのみ発生し、メニューバーからコピーを行うときには発生しません。

#### **スタディの作成・複写を繰り返すと Unknown Exception が発生することがあります**

スタディの作成、保存、コピーを繰り返し行くと、Unknown Exception が発生することがあります。このエラーが発生するとそのスタディはアクセスできなくなります。

### 6. その他

SAS インスティテュートジャパンは、製品出荷後に発見された不具合に対する修正モジュールやマニュアルに記載されていない最新の情報等を次のサービスにより提供しています。

#### 6.1 @nifty SAS Station

GO SAS コマンドで SAS ステーションへアクセスし、  
[4.データライブラリ] [メンテナンスモジュール]を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。また、[4.データライブラリ] [ドキュメント]を選択して最新情報等をご覧頂けます。

#### 6.2 WWW(World Wide Web)

WWW ブラウザを用いて、SAS インスティテュートジャパンのホームページ (<http://www.sas.com/japan/>) にアクセスし、[テクニカルサポート] [FTP サービス] [FTP サービス---サーバに接続] [maint/] を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。

また、[テクニカルサポート] [SAS FAQ]、[SAS HOW-TO]、[SAS Notes (Version 6)]等を選択して最新情報等をご覧頂けます。

### 6.3 Anonymous FTP サービス

ftp コマンドを用いて、米国 SAS Institute Inc. の FTP サーバ ([ftp.sas.com](ftp://ftp.sas.com)) にアクセスし、**/pub/webfiles/Japan/maint** ディレクトリに移動して、最新の修正モジュールを入手することができます。

ユーザ ID、パスワードは以下のように入力してください。

```
% ftp ftp.sas.com
ftp> Name(ftp.sas.com:userid): anonymous
ftp> Password: お客様の E-mail アドレス
ftp> cd /pub/webfiles/Japan/maint
```

上記サービスをご利用いただけないお客様で、修正モジュールが必要な場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本文書の内容に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートまでお願い致します。

#### 株式会社 SAS インスティテュートジャパン

<b>本社</b>	〒104-0054 東京都中央区勝どき 1-13-1 イヌイビル・カチドキ 8F T E L : 03-3533-6921      F A X : 03-3533-6927
<b>大阪支店</b>	〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-4-16 アクア堂島西館 12F T E L : 06-6345-5700      F A X : 06-6345-5655
<b>九州営業所</b>	〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 2-14-1 小倉興産 KMM ビル 3F T E L : 093-512-5014      F A X : 093-512-5016
<b>テクニカルサポート</b>	T E L : 03-3533-3877      F A X : 03-3533-3781

本文書の内容は予告なく変更されることがあります。

SAS および米国 SAS Institute Inc. の他のすべてのプロダクト名、サービス名は米国 SAS Institute Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他本文中で使用しているシステム名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。